



産業サービス販売株式会社

発電機 遠方監視システム



iss-Eye システム

目的

- 貴社の発電機を、弊社専門技術員が24時間365日、オンラインで監視いたします。
- 確実に発電機が起動、停止ができることをセンター側で確認し、定期的に報告いたします。
- 万一、故障などで起動しない場合でも迅速な対応を行い、被害を最小限に抑えます。

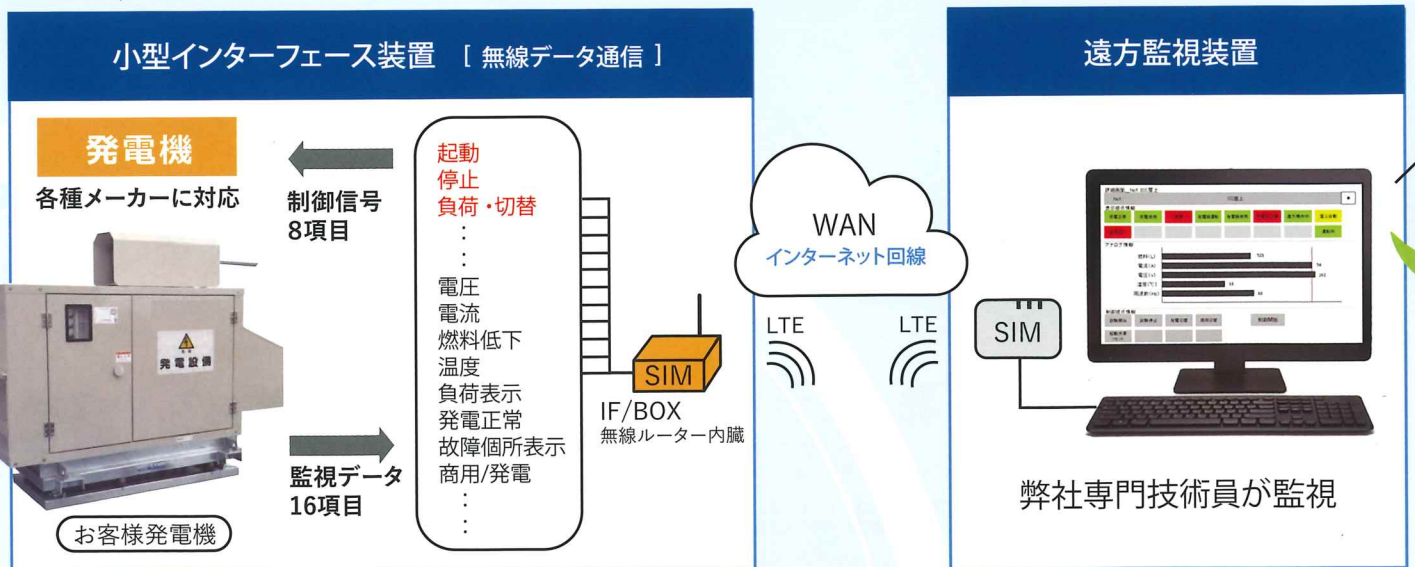


ISS監視センター



専門技術員が常時監視

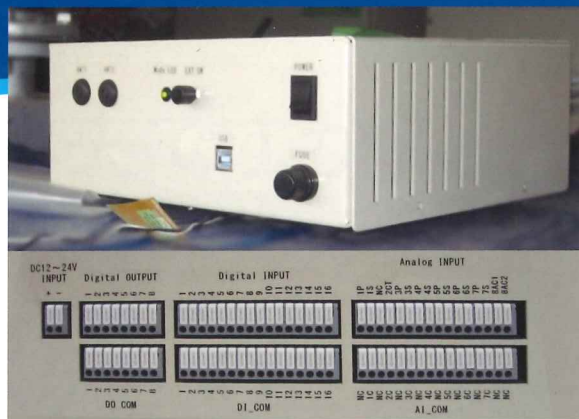
システム構成



- 各種センサー(最大16か所)を発電機に実装して、そのデータ信号をセンターに送信します。
- 発電機は、1か月ごとに自動運転し、センターで状態を管理、記録して電圧、周波数、電流、燃料残量、停電、異常の有無など、それぞれ貴社に報告いたします。

経費節約

- 貴社に熟練した技術員の配置が不要です。
- 定期運転することで、不具合の早期発見につながります。
- 保守契約後は、定期点検を割安(最大20%OFF)で行います。

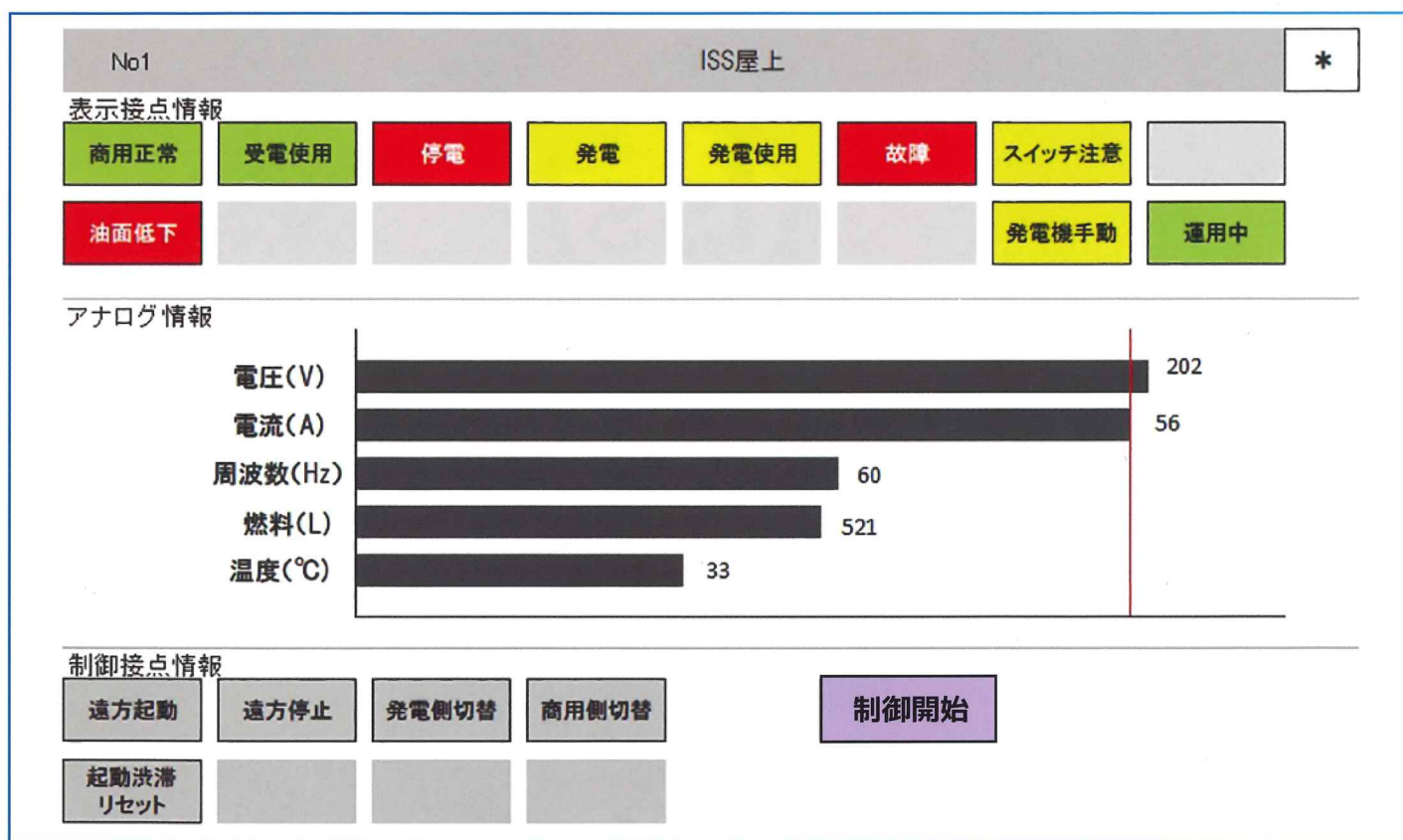


発電機接続用 IF/BOX

安全性 と セキュリティ

- NTTなどの通信業者が提供する高いセキュリティを有するWAN (Wide Area Network)を使用。そのうえ、弊社独自の暗号化を使い通信データを保護しています。
- 携帯電話局が通信不備が出ても、発電機本体への影響はありません。
- 回線が自動復旧すると、システムも自動復帰します。
- 発電機を管理する弊社監視センターは、非常用発電機やUPSでバックアップしています。
- 近畿エリアは弊社が、中四国エリア、関東エリアには弊社協力会社が、お客様のシステムの保守体制を構築しています。

弊社側 PC制御画面



発電機の状態情報16種類、制御信号を網羅し、お客様のシステムにあった構成で構築します。

契約条件

- 1) 保守契約を締結。 **お客様**
- 2) 1年で毎年更新。 **お客様**
- 3) 1か月ごとにお客様の発電機の状態をレポート形式で報告。 **ISS**
- 4) 異常時には優先的に修復に出動し、有事の前に修復。仮設予備発電機も準備可能(有償)。 **ISS**
- 5) 既設発電機にセンサーや通信機器を取付等、初期費用が必要です。
- 6) 既設発電機にセンサー取付の別途加工が必要な場合があります。

